月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK にしかわ

2025
令和7年
4月号
No.829

町立病院は、適切な医療提供に24時間対応しています。

具合の悪い時はいつでもご相談ください。

☎0237-74-2211

- 主な内容 -

P2 | 西川小学校新１年生紹介
P4 | 令和７年度予算特集

西川小学校の新しい仲間たち

西川小学校に今年、14人（男9人・女5人）の元気な子どもたちが仲間入りしました。笑顔あふれる新入生の皆さんをご紹介します。

松田（まつだ）　結愛（ゆあ）

佐藤（さとう）　涼葉（すずは）

髙橋（たかはし）　はな

伊藤（いとう）　悠真（ゆうま）

鈴木（すずき）　琉心（りゅうしん）

阿部（あべ）　大和（やまと）

土田（つちだ）　湊心（みなみ）

荒木（あらき）　隼（はやと）

奥山（おくやま）　晃成（こうせい）

松田（まつだ）　紗夜（さよ）

髙橋（たかはし）　煌生（こうせい）

小川（おがわ）　奏（かなで）

設楽（したら）　悠馬（ゆうま）

菅野（かんの）　遥人（はるひと）

ご入学、
おめでとう
ございます！

令和７年度当初予算

西川町事業実施予算6原則
①必要性　②寛容性　③経済効果　④財源　⑤広報　⑥担い手確保・関係人口

「不易流行」不変の価値を大切に、新風を吹かせる

いつまでも変化しない西川町の本質的な価値（三山信仰、おもてなしの心）を忘れない中にも、新しい変化（関係人口、サウナ文化）を取り入れ、常に変化を重ねることが※不易としてまちづくりを進めます。

※時代を通じて変わらないこと

●目指すまちの姿

町民が地域・世代を超えて、町内外の方々とごちゃまぜになって交流・協働することを通じて、町民が楽しく・ご機嫌に過ごす時間を増やし、町内外の方からは共感・安心を持っていただける「寛容なまちづくり」を目指す

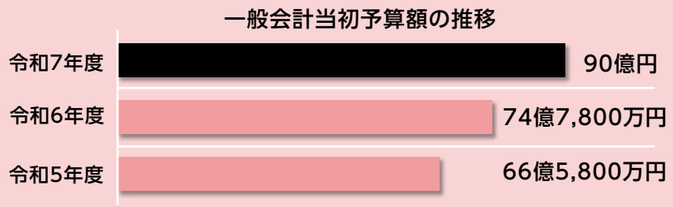
●5つの基本目標

❶「稼ぐ!」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくります
❷「つながる!」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくります
❸「育む!」子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障する西川町をつくります
❹「支え合う!」町民誰もが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくります
❺「持続する!」地方創生 2.0 の実現に向けて全力を尽くします

●令和7年度予算　徹底した国の施策活用により3年連続過去最大を更新!

90億円

前年度：74億7,800万円
前年度比：＋20.4%
（+15億2,200万円増）

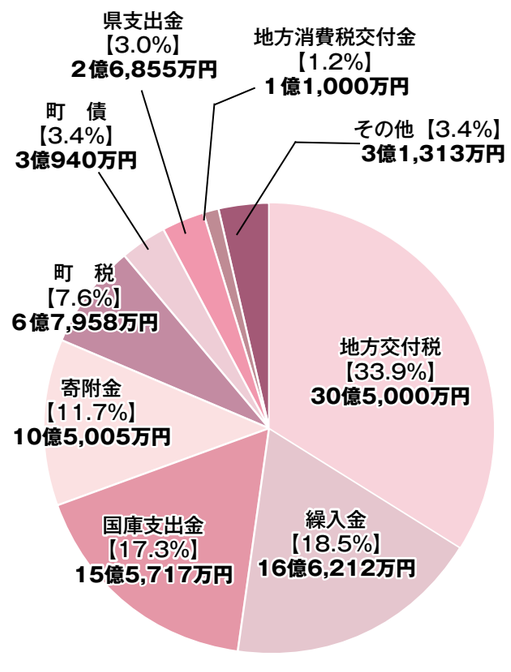


●予算を認めるか否かの6原則

❶必要性（要望・対話による必要性の確認）
❷寛容性（寛容性向上による人口減少の抑制）
❸経済効果（政策の乗数効果、町内資金循環の意識）
❹財源確保（事業遂行の原動力・財源の確保）
❺広報（広報による一体感のある地域づくり・交流促進）
❻担い手確保・関係人口（西川ファンとの協働による課題解決、事業・農業継続）

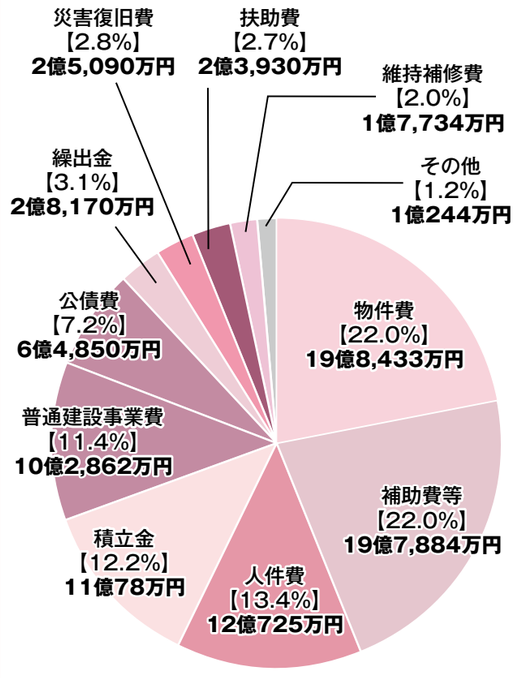
●予算の内訳

一般会計歳入



○地方創生2.0実現に向けた新地方創生交付金事業など国庫支出金が前年度比3億7,844万円増の15億5,717万円
○個人版ふるさと納税を含む寄附金が前年度比6億5,000万円増の10億5,005万円

一般会計歳出



○主な普通建設事業費は、道の駅周辺施設改修1億9,940万円、中学校体育館空調設備設置8,290万円、コーポ睦合屋上防水修繕1億400万円

ここがポイント！

・石破総理が掲げる新地方創生交付金事業については、３年総額約50億円の採択を受けました。
・令和７年度は、県内の市町村で最も多い10事業、約16億円（国費約7億9,500万円）を獲得することができました。我が町の採択額は、県内２位の自治体の２倍です。これらは、町民の皆さまとの対話のおかげです。
・全国から寄附いただいた個人版・企業版ふるさと納税を大幅に盛り込みました。

令和７年度主要事業

西川町事業実施予算6原則
①必要性　②寛容性　③経済効果　④財源　⑤広報　⑥担い手確保・関係人口

1、「稼ぐ!」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくる

【新地創】「道の駅」を核としたローカルビジネス構築事業/4億3,774万円

・芝生公園の整備
・販路拡大に向けた伴走支援
・ネイチャーポジティブツアーの造成

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

観光課

鳥獣被害対策に要する経費/647万円

・鳥獣被害防止対策、鳥獣狩猟室にかかる経費
・実施隊活動手当の拡充

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

観光課

【デジ田】町の強みとデジタルを融合させた産業地域の構築事業/7,163万円

・起業支援
・企業進出支援、雇用奨励事業
・特産物の販売促進PR

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

かせぐ課

2、「つながる！」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる

多機能型カヌー観光推進拠点整備/5,068万円

・カヌー艇庫外構工事
・アクティビティ用備品の購入

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

観光課

【新地創】山村留学が紡ぐ第2の故郷愛好者と作る移住推進・産業創出事業/4億4,238万円

・地域商社の設立と地域資源現地調査
・山村留学受入環境の整備と商品化

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

健康福祉課

コーポ睦合外壁等改修事業/1億400万円

コーポ睦合外壁改修等の設計、施工管理、工事

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課

集落支援員事業　/1億5,086万円

・地区配置　専任：3名　兼任：2名
・【全国初】郵便局長を兼任集落支援員に委嘱

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

副業人材及び外部人材登用事業/8,100万円

・地域活性化起業人の知見を活かした課題解決

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

町営住宅整備事業/5,316万円

・提案型住宅の設計、工事
・若者居住用アパート

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課

3、「育む！」子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障する西川町をつくる

スクールバス運行に要する経費/6,189万円

・スクールバスの運行
・スクールバス更新

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○		

まなぶ課

学校・家庭・地域の連携協働推進事業/500万円

・放課後子ども教室
・西川中学校地域未来塾

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

まなぶ課

学校ICTに要する経費/2,937万円

・GIGA端末の更新

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

まなぶ課

4、「支え合う！」町民だれもが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくる

豪雪地帯安全確保緊急対策事業/1,600万円

・地域安全克雪方針策定
・除雪ボランティア組織に対する資機材の配備

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	

建設水道課

除雪関係全般に要する経費（社会資本除雪事業含む）/1億7,749万円

・町道、公共施設の除排雪

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	

建設水道課

道路維持全般に要する経費/3,920万円

・町道維持補修工事
（道路ラインの引き直し）
・海味大堰ゲート補修工事

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○		○	

建設水道課

消防団設備装備品拡充事業/2,680万円

・ライフジャケット等装備品購入
・消防ポンプ積載車更新
・入間ポンプ庫移設工事

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○		○	○	

総務課

5、「持続する!」地方創生2.0の実現へ向け全力を尽くす

フロントヤード改革事業/8,948万円

・行政事務の効率化
・フロントヤード（住民と行政の接点）の改革による住民利便性の向上

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	

総務課

西川町かせぐ事業/500万円

NFT 販売料及び行政視察料の高齢者等かせぐ基金への積立

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

かせぐ課

見て・聞いて・知って、
考えてみよう、西川のこと。
まちづくりNews

集落機能の維持・活性化のために全国初！郵便局長を集落支援員委嘱

町は、地域の実情に詳しく、集落機能の維持・活性化に取り組む人材として町内4局の郵便局長を集落支援員として委嘱し、3月31日、菅野町長より荒木尚人間沢郵便局長、近松和朗西川月山郵便局長、玉谷荘二西川郵便局長、志田浩一大井沢郵便局長の4名に委嘱状が手渡されました。

今後、各郵便局では週1回の「ミニ対話会」を開催し、地域の活性化につながる取組を推進していきます。

▲（左から）荒木郵便局長、近松郵便局長、玉谷郵便局長、志田郵便局長

民生児童委員として今野さんを委嘱 佐藤さん、最上さんの長年の活動に感謝状贈呈

この度、今野美佳さん（志津・弓張平・月山沢担当）が新たに民生児童委員の委嘱を受け、2月20日に委嘱状の交付式が行われました。

また、長年民生児童委員として活動した佐藤和徳さん（梅沢第2担当）と最上元子さん（横岫担当）へ感謝状が贈られました。

▲今野美佳さん

▲（左から）最上さん、佐藤さん

企業版ふるさと納税寄附企業に感謝状を贈呈

株式会社エネクスライフサービス

㈱エネクスライフサービス（本社：東京都千代田区）から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。

3月3日、菅野町長より加藤繁道代表取締役社長に感謝状が贈られました。

▼寄附額：100万円
▼活用事業：しごとづくり事業・まちづくり事業

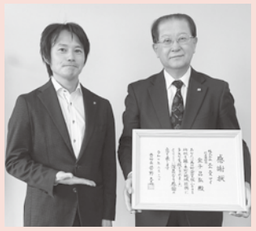
株式会社ハイテックシステム

㈱ハイテックシステム（本社：山形市）から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。

3月19日、菅野町長より土屋浩代表取締役に感謝状が贈られました。

▼活用事業：しごとづくり事業

株式会社エム・エス・アイ



㈱エム・エス・アイ（本社：山形市）から企業版ふるさと納税を活用したご寄付をいただきました。

3月19日、菅野町長より金子昌弘代表取締役に感謝状が贈られました。

▼活用事業：まちづくり事業

第2弾は1万円 つながるクーポン好評実施中!

3月17日より町内の登録店舗でお買い物ができる、「つながるクーポン（10,000円）」の利用が始まっています。

利用するためには、ご自宅のタブレット「つながるくん」、又はご自身のスマートフォンにログインIDとパスワードの設定が必要になります。前回ご利用の方は、「つながるくん」又はご自身のスマートフォンに設定情報が残っていますのでそのままご利用いただけます。

設定に不安がある方はトラスのデジタル相談窓口で設定の手伝いを行いますので、お気軽にお越しください。また、トラスに足を運ぶことが難しい方は、デジタル推進員がご自宅に訪問し、設定の手伝いを行います。

【お問合せ】
○平　　日　9：00～17：00　つながるダイヤル　☎080−7245−1868（担当：渋谷）
○土日祝日　9：00～20：30　トラス　デジタル相談窓口

4月4日現在 5,278,000円のご利用をいただいています。
利用期限は 6月30日まで！
ご利用に不安な方は
“つながるダイヤル”へお気軽にお電話ください。

《つながるクーポン操作手順》

❶「つながるくん」の便利機能から、つながるクーポンを押す。
❷役場から届いたログインIDとパスワードを入力する。（前回ご利用の方は画面下にログインID・パスワードが表示されるのでそのままログイン）
❸金色のクーポンが表示されたら登録完了です。

※詳細な手順は先月号（令和7年3月号）をご覧ください。

スマートフォンの方はこちらのアイコンを押してください

給食費無料・ミニデイ支援強化のため【確認】ボタンを押してください！

まちづくりの柱は「寛容な町」「寛容な地域」
第3回西川町総合政策審議会

町の中期計画（令和5年～12年）である「第7次西川町総合計画」を改訂するため、令和6年度3回目の審議会を3月17日に開催しました。

第2回審議会での意見をもとに、「生活インフラの維持整備に関する事項」と「子育て環境の改善に関する事項」を重点的に修正。新たな計画案として説明し、委員の皆様にご理解いただきました。

委員からの当日意見

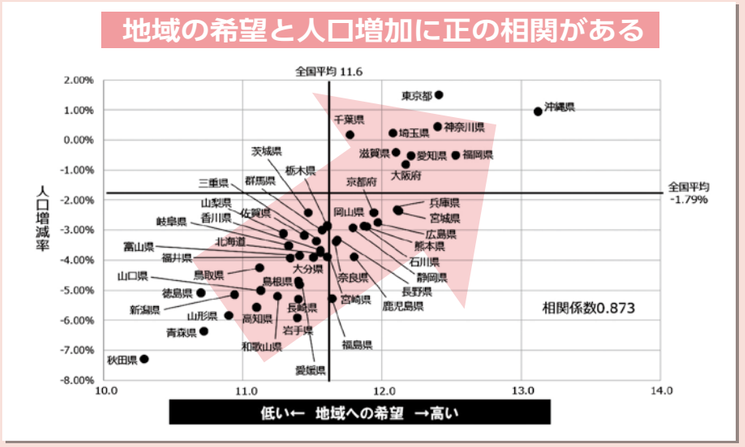
❶「地域特性を活かした学校教育」はすごくいいなと思った。いい取り組みなので計画通りに実現してほしい。（澤幸蔵委員）

❷デジタルによる効率化が数字で見える化されているのはとてもいいこと。（鈴木孝男委員）

新たな町の将来像　※議会で議決後に確定

8年以内の生産年齢人口増加のため、町民が地域・世代を超えて、町内外の方々がごちゃまぜになって交流・協働することを通じて、町民が楽しく・ご機嫌に過ごす時間を増やし、町外の方からは共感・安心を持っていただける「寛容な町づくり」を目指す。

民間シンクタンクの全国調査によると、「地域の希望」の高まりが人口増減に影響することが分かっています。また、「地域の希望」を高める要因として、「寛容性の高さ」や「行政への信頼」、「まちの動き（活発度）」が影響していると分析しており、“寛容性”を高めるまちづくりが「地域の希望」を高め、ひいては人口増加に波及すると捉えられます。



「第7次西川町総合計画」のパブリックコメントを募集しています

「第7次西川町総合計画」の改訂は、町民を始めとした多くの方々の意見を反映しながら進めていきます。ぜひ皆さまのお声を聴かせてください。

●募集期間：4月21日（月）まで
●募集方法：以下のいずれか
　①意見用紙に記入し各設置場所へ提出
　②町ホームページ掲載の様式に入力後、メールにて担当係まで送信
●設置場所：西川町役場、イノベーションハブTRAS、交流センターあいべ、町立図書館
※お寄せいただきましたご意見に対し、5月上旬ごろ回答する予定です。

【お問い合わせ】総務課総括係　74-2111（代表）　担当：阿部・上野

鳥獣被害の広がりと対策

かつて、西川町にはイノシシがいませんでした。しかしながら、平成25年頃から徐々にイノシシが見られるようになり、今では町全域で確認されるようになっています。また、クマも頻繁に集落付近で見られるようになり、令和5年には過去最多の41頭が捕獲されています。こうした野生鳥獣への、西川町における対策の状況についてご紹介したいと思います。

▲鳥獣狩猟室のわなの設置

Ⅰ　対策①：捕獲

鳥獣被害に対する第一の対策は捕獲です。

町では、野生鳥獣の捕獲体制を強化しています。まず、鳥獣被害対策実施隊が野生鳥獣を捕獲した場合の手当を令和7年度から大幅に増額することとしました。

また、みどり共創課内に「鳥獣狩猟室」を設置し、5人の職員が狩猟免許を新たに取得しました。捕獲実績はまだありませんが、少しでも捕獲数の増加に貢献したいと考えています。

▲鳥獣狩猟室の皆さん

Ⅱ　対策②：電気柵の設置

第二の対策は、電気柵の設置です。

町では、田畑に電気柵を設置する場合、その費用の2分の1を補助することとしています。かつては、直売所等に作物を出荷していることが電気柵を設置するための補助金を受給する条件になっていましたが、今では自家消費のために耕作している方も、補助を受けることができるようになっています。

Ⅲ　対策③：地域ぐるみでの緩衝帯形成

第三の対策は、「緩衝帯」の形成です。

鳥獣被害を防止するためには、野生動物の隠れ場所や通り道となる藪を刈り払い、野生動物が住む山と、我々人間のテリトリーである里との間に「緩衝帯」を整備することが有効と考えられています。

緩衝帯の整備の取組は、町内ではまだ始まったばかりですが、例えば沼山地区では、地域の住民が主体となり令和6年度から県の補助金を活用し、不要な藪や茂みの刈り払いを実施しています。

Ⅳ　鳥獣被害対策で重要なこと

このように、町では様々な対策を実施していますが、重要となってくるのは、これらの対策を「組み合わせて」実施することです。

例えば、環境省によると、イノシシは令和5年度には全国でなんと約52万頭が捕獲されています。それにもかかわらず、鳥獣被害が続いている現状を踏まえると、捕獲の強化だけでは鳥獣被害を抑えることは困難であると考えられます。

このため西川町では、イノシシの捕獲体制の強化に加えて、電気柵の設置への補助や、地区による緩衝帯形成の活動に対する支援を引き続き実施し、これら3つの対策を組み合わせた総合的な鳥獣被害対策を継続していく考えです。

今月の大ニュース!

『新規採用職員9名が町の新たな仲間に！
町民の皆さま、お世話になります』

ご登録お願いします！

▲町公式LINE　▲オープンチャット

2. 令和7年度には、難しい課題にもチャレンジしてまいります

	課　題	狙　い
教育政策	●持続的な部活動の地域移行の体制 ●保育園と小学校の短期留学の受入れ ●放課後子ども教室の在り方の検討	➡充実した部活を移住の契機に ➡二拠点生活で、住民税の獲得 ➡有料の学童保育か、現状維持か
雇用対策	●総合開発･カヌーセンターの雇用拡大 ●交通･建設事業者の契約時の人件費適正化 ●起業セミナーが少ない、経営相談しにくい	➡獲得予算をさらに委託へ ➡町に必要不可欠な職業の支援 ➡町のアドバイザーの民間利用
安全安心	●町立病院の維持と存続に向けた現実的検討	➡新病院連携等、とにかく存続!
高齢者対策	●海味温泉の存続と施設の耐震化 ●誰一人取り残さない地域へ	➡温泉と介護予防促進の施設へ ➡ミニデイ･老人クラブ活動支援
移住対策	●独り親世帯の支援強化	➡みんなでサポートする地域へ
農業対策	●農業の後継ぎがいない ●大井沢のそば畑を中心とした景観保全	➡後継ぎ候補の募集とその支援 ➡町･区･改良区も含めた協議
商工業対策	●建設業者、総合建設業者が抱える課題解決 ●リフォーム補助が難解で補助が低い ●宿泊事業者による地産地消の促進	➡対話での現状把握による解決策 ➡住宅リフォーム促進の補助強化 ➡地域で資金循環する仕組づくり
文化スポーツ	●間沢スキー場の魅力化と赤字経営 ●文化財登録と文化振興予算が少ない	➡スキー場による冬の誘客 ➡文化財登録による財源確保
地域別対策	●海味：大堰の越水対策 ●沼山：北ノ沢の災害リスクの検討 ●入間：公民館の改修工事 ●志津：トイレを備えた志津会館の整備 ●共通：危険空き家･放置空き家の処分	➡区との協議による浸水回避 ➡沼山･原区、県、町で協議 ➡旧体育館の代替機能を整備 ➡イベント開催、観光客獲得等 ➡期間限定の抜本的対策

3. 元職員の方の人権救済の訴えに関するお詫び

この度、元職員への行為に関しては、私自身の未熟さであり、深く反省しております。また、その元職員に対してまずお詫び申し上げます。また、職員の皆さま、町民の皆さま、西川の連携企業や西川にゆかりのある皆さまに対しては、集中しにくい環境をつくったり、信頼を損ねてしまったことにつきましてお詫び申し上げます。

今後は、各種調査に協力しつつ、調査による結果を真摯に受け止め、適切な改善対応策を早急に検討してまいります。

西川町長　菅野　大志

菅野大志の

「いどばた会議」vol.33

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

本年度の主な新しい事業への想いなどをご説明いたします。

1. 月山カヌーセンター、ビジネス+レジャー対応施設はなぜ建設したのか？

この２つの施設は、就任当初と２年目の年に検討を始めました。この契機は、１人暮らしのお父さん・お母さん、88歳や99歳の賀詞贈呈者との対話です。

「どんなことが楽しみですか？」とご質問すると、以下のような回答を多くお聞きしました。

●子・孫が帰ってきたとき（お子様、お孫さんの話を詳しく話してくれます）

●隣家の人や誰かとお話し、お茶のみすること

このお話をお聞きして、「お茶のみサロン」「ミニデイ」事業の支援を強化する必要があると考え、今では、どの地区でも開催していただけるようになりました。

▲ブレジャー拠点施設関係者の皆さま

一方で「お孫さんが帰ってきても、実家や町内施設に泊まらず日帰りする」との話を伺いました。しかし、「サウナができてから、西川にくる頻度が増えた」というお話もいただきます。このように、町民の皆さまからヒントを得て、成人式や冠婚葬祭などで里帰りされた方が気軽に泊まれる洋室の宿泊施設（ビジネス＋レジャー対応施設）を建設しました。

▲カヌーセンター

「フェリシア月山カヌーセンター」は、カヌーを頑張った方の雇用の場を創り、ダム建設による移転を余儀なくされた方のためにも、湖を治水対策に加えて西川活性化のためにもっと活用したいという想いがあります。当初は、この施設の建設により、カヌー競技の誘致や、日常的にカヌーが体験できる施設を想定していました。しかしながら、老若男女がごちゃまぜで楽しめる場所にしたいと考え、初心者や高齢者でも利用できる４人乗りの足漕ぎ型カヤック（ホビージャパン社）を導入します。この乗り物が導入されるのは、東北初です。いつか試乗会をしてミニデイでも活用いただいたり、子どもたちにも楽しんでもらいたいと願っています。

▲４人乗りの足漕ぎ型カヤック

また、月山・夏スキーに加えて、西川らしい若い観光客を誘致するため、この施設を建設することにしました。両施設がオープンしましたら、ぜひ町民の皆さまにお越しいただき、お子さま、お孫さん、ご親戚にお知らせください！

	ブレジャー拠点施設	月山カヌーセンター
課　題	▲町内に素泊まり洋室宿泊少ない ➡西川町帰省時に日帰りとなる ➡視察500名の２割のみ町内宿泊 ▲企業研修の受入施設少ない	▲カヌー経験者の雇用の場少ない ▲トイレ・避難施設がなく、大きな大会が誘致できない ▲レジャーカヌー日常的にできない
対　応	○４室の洋室、セミナー室完備 ○視察等の町外宿泊者を町内に宿泊 ○夜営業の飲食店も併設	○カヌー経験者の雇用の場に ○世界カヌー大会と合宿の誘致 ○新しいレジャーで宿泊・延泊 ○多世代交流できる乗り物

【今後のスケジュール】

●５月30日（金）　水沢のブレジャー施設（宿泊付き食事処）オープン
●６月21日（土）　ホビーベース月山のオープニングイベント
●６月28日（土）　フェリシア月山カヌーセンター竣工式

Congratulations!

～おめでとうございます～

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。

※敬称略

郷土への理解を深める自作の教材 山形県自作視聴覚教材コンクールで5名受賞

山形県自作視聴覚教材コンクールは、郷土の自然や歴史、伝統文化などに理解を深め、学びに資する視聴覚教材（映像教材・オンライン教材・紙しばいなど）の制作を奨励するため、県教育委員会によって、毎年開催されています。同コンクールにおいて、本町在住の5名が受賞されました。おめでとうございます。

■令和6年度第73回山形県自作視聴覚教材コンクール

社会教育部門

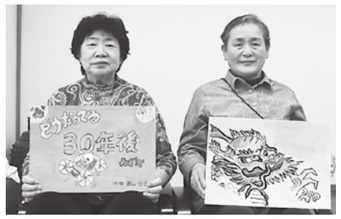
▼最優秀賞：映像「谷地凧に魅せられて～幻の凧絵師　佐藤九兵衛～」ほか／柴田元二

▼入選：紙しばい「岩根沢神社に来てけらっしゃい！」／荒木咲子

▼入選：紙しばい「てんぐ山のてんぐさん」／原作：土田静子　脚本、絵：土田　秀子

▼入選：紙しばい「どうなってる　30年後わが町」／奥山妙子

▲柴田さんの映像作品



▲左から奥山妙子さんと荒木咲子さん

▲静子さん、秀子さんの紙しばい

優良事例30地区の一つに選出 第11回ディスカバー農山漁村の宝

農林水産省などが主催する「第11回ディスカバー農山漁村の宝」で、玉谷製麺所（玉谷隆治代表取締役社長）が優良事例30地区の一つに選ばれました。これは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、地域活性化などに取り組んでいる優良な事例を顕彰するもので２０１４年から始まり、今回は約５００件の応募がありました。

２月27日、玉谷貴子専務が菅野町長へ受賞の報告に訪れ、「サクラパスタを開発してから、この賞に挑戦し続けてきました。今回の受賞でようやくアートパスタの技術が認められ、今後この技術を使って夢を叶える企業でありたいと思います。山形、西川の宝となれるような企業として努力していきたいです」と話しました。

▲玉谷貴子さん（右）

▶石破総理と受賞者との記念写真

地域おこし協力隊通信

今年度、町で活動する地域おこし協力隊の皆さんをご紹介します。

青木聖美さん　令和5年3月着任

西川町、月山の魅力発信をする山岳スキー日本代表です。ドローンやアクションカメラを駆使して町のイベントなどさまざまな行事の映像を撮影・編集します。

伊東絵里子さん　令和5年4月着任

観光ガイドツアーや食イベントを企画し、「食体験（食文化）× 観光」で地域活性化に取り組みます。食イベントはトラスや間沢の古民家『叶屋』を活用して行います。

矢口晃奈さん　令和5年6月着任

町のイベントなどさまざまな行事の映像を撮影・編集し、各 SNS で発信します。また、国道沿の LED 看板に作成したイベント告知映像を流します。

潘傳濤さん　令和5年8月着任

観光協会の SNS で日本語・台湾語・英語で発信し、世界に向けた交流・関係人口創出に取り組みます。また、台湾インバウンドでの通訳・翻訳やツアーアテンドの対応。

堀豊さん　令和5年9月着任

西川町総合開発株式会社で、地域おこし協力隊インターン受入れの企画・運営の実施から、関係人口創出に向けた取り組みを実施。

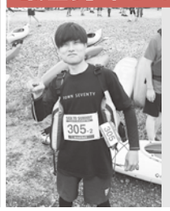
安達拓海さん　令和5年11月着任

熱波師として、水沢温泉館での熱波サービスを行います。また、他県施設での出張熱波や大会出場で西川町の PR に務めます。

倉石早季さん　令和5年11月着任

西川町歴史文化資料館の学芸員として、「西川町の指定文化財展」と「大井沢展」を開催します。関連の講演会やイベントも計画していますので、ぜひお越しください!

礒合勇斗さん　令和6年4月着任



山菜や果実の収穫や耕作放棄地となった土地の再生に向けた園地整備を行います。また、地域おこし協力隊インターン受入れでは関係人口創出につなげていきます。

橋本昂将さん　令和6年4月着任

3月にオープンした間沢ハウスの運営を通して、町内外の交流を促進。また、学習支援会の開催や雪発電の研究活動を行います。

加藤摩周さん　令和6年6月着任

県内外の外国人留学生在籍校などへ PR 活動および受け入れ対応（ゼミ研修や各種プログラムなど）町内のイベントへのボランティア参加。

金子秀明さん　令和6年10月着任

銘水館レストランでの季節メニューの考案・開発、健康弁当の提供。また、耕作放棄地を活用した園地整備を行います。

長谷川瑞輝さん　令和6年11月着任

間沢の古民家を活用した移住支援・地域コミュニティ活性化を目的とした滞在型文化交流拠点の実現。また、食とものづくりワークショップを他隊員と共同で開催します。

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです

■元気なうちから町の介護予防教室に参加してみませんか？

なぜ介護予防が必要？

介護する家族や介護される高齢者にとって「介護」は体力的にも精神的にも大きな負担を強いられるということは、想像に難しくないでしょう。それを未然に防ぐのが「介護予防」です。介護予防に取り組むことで、家族全員が安心して過ごせるようになりますし、何より高齢者自身が自立した生活を長く続けることができます。

介護予防教室がなぜ介護予防につながるの？

○脳を積極的に使うことで認知症予防につながる

頭を使ったレクリエーションや創作活動は脳の刺激になり、認知症予防につながります。
町ではレクリエーションや創作活動を行う教室を複数開催しています。

○人との関わりで心の健康を保つ

日常的に会話の時間を持つことで気持ちが明るくなります。

○運動習慣ができる

足腰の筋力アップは転倒予防につながります。町では運動に特化した教室も複数開催しています。

☆介護予防教室に関するご相談は健康福祉課 地域包括支援センター係（TEL 74-4405）まで!
☆西川町のホームページでも介護予防教室や通いの場を紹介しています。ぜひご覧ください!

図書館さ、いぐべ～。

お問い合わせ
西川小学校図書館　☎85-0077

■4月23日～5月12日 こどもの読書週間です！

子どもたちにもっと本を!との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

■さわる・きく・みる絵本展

図書館では「こどもの読書週間」にあわせて、木の絵本、布の絵本、音のでる絵本、とびだす絵本などさわって、聞いて、見て楽しむ絵本の展示を行います。ぜひご来館ください!

海味の松田さんより1964年(昭和39年)5月号～1994年(平成6年)3月号の町報を寄贈していただきました!　ありがとうございました。

にしかわ保育園

わいわいひろば

保育目標

●雪のようにきらきら輝く子　●緑のようにやさしくあったかい子
●太陽のようにつよくたくましい子

保育園コーナー

にしかわ保育園の新しい年度がスタート

今年は6名の新入園児と昨年度の途中入園児5名が元気いっぱいの笑顔で入園式に参加してくれました。

保護者の皆さま、地域の皆さまとともに、西川町の宝となる子どもたちの成長を、守り育んでいきます。

生きる力いっぱいのぶなの木のように、たくましく、優しい子どもになぁれ。

▲入園式の様子

令和7年度の体制（今年度より保育園と保育園留学室の役割を担います）

令和７年度にしかわ保育園職員数			
32人（会計年度任用職員・兼務含む）			
園長（室長）	1	調理師係長	1
副園長（室長補佐）	1	主任調理師	2
保育係主任	1	業務員	1
主任保育士（係長）	3	ALT（兼）	1
主任保育士	2	管理栄養士（兼）	1
保育士	8	保健師（兼）	1
保育士補助	4	早番パート	2
遅番パート保育士	1	遅番パート	3

子育て支援センター職員数	
（会計年度任用職員・兼務含む）	
副園長（室長補佐）	1
保育係主任（係長）	1
管理栄養士（兼）	1
保健師（兼）	1
助産師（兼）	1
パート	1

令和７年度クラス数		
園児数：75人		
年　長	そら	17
年　中	たいよう	23
年　少	かぜ	16
２歳児	あかいほし	9
１歳児	あおいほし	9
０歳児	きいろいほし	1

ぽっかぽかコーナー

「ぽっかぽか」に行ってみよう！

お子さまやお孫さんと一緒に遊べる場所です。生まれたばかりのお子さまから就学前までのお子さまを持つ方ならどなたでも利用できます。

時間がある時、ぜひ子育て支援センター「ぽっかぽか」に遊びに来てください。楽しくほっとする時間を過ごしましょう。

▲令和６年度の「ぽっかぽか」の様子

地域とともに歩む西川町立病院

令和7年度はこのような取組みを行います!

町立病院の取組に指針となる「西川町立病院経営強化プラン」を改訂しました。病院職員はもちろん町民の皆さんからも広く読んでいただけるように構成や内容を大幅に改訂しています。今月は、この経営強化プラン改訂版に基づく令和７年度の主な取組みを抜粋して紹介します。

医療のデジタル化

どんなことを?	いつ、だれが、どのように
●マイナンバーカード情報連携対応によるスムーズな診療の実現	電子カルテ更新に合わせて令和 7 年度中の実施に向けて調整
●つながるくんやスマートフォンによる予防接種オンライン予約	
●オンライン診療や医療 MaaS 車両導入による通院困難な町民を支援する事業の実施	オンライン診療は令和 7 年度も実施 医療 MaaS 車両は令和 7 年度中に実装

医業収益増・医療の充実向上

どんなことを?	いつ、だれが、どのように
●医療DX推進加算や後発医薬品使用体制加算など、取りこぼしのない診療報酬の算定	10 月の電子カルテシステム更新に合わせて院内職員が情報収集と実施
●30年以上の上部内視鏡検査の実績など強みを生かした新規の健診受診者の取り込み	随時、医師事務職員と関連部門を中心に検討
●地域医療連携強化による紹介患者、転入院患者の確保	随時、医療相談室を中心に推進
●小児科を標榜科目とすることを踏まえた診療受入れの基準の共有と公表	4月中に医師及び看護部、薬局ほか関連部門を中心に検討開始

経費節減

どんなことを?	いつ、だれが、どのように
●電子カルテシステム更新に伴う各種業務の効率化	10月の電子カルテシステム更新に合わせて院内職員が検討
●診療材料費削減対策の検討（部門ごとの経費把握を含む）	令和 7 年度分から実施できるよう院内事務職員と関連部門を中心に検討

人材確保・育成

どんなことを?	いつ、だれが、どのように
●非常勤医師確保のための山形大学医学部附属病院への訪問活動	毎年7月と 12 月の 2 回、町長と院長が訪問

地域包括ケアシステムの維持強化・町保健事業との連携

どんなことを?	いつ、だれが、どのように
●町地域包括支援センター等との連携強化	毎月1回の会議、ケースごとの個別協議（随時）の実施
●特定健診や町民がん検診などの積極的な受入れ、月別受入れ人数の平準化	随時調整して、より多くの検診を実施

お知らせ

※西川町立病院経営強化プラン改訂版は町のホームページで閲覧できます！
※パブリックコメントでは２件のご意見をいただきました。その回答もホームページに掲載しています！
※令和7年度は病院職員が地域に飛び込んで対話を行います！

伊藤貢先生の

元気アップ！運動教室 PART320

今月のテーマ：

座りっぱなしを切り替えて、まずは10分! 動きましょう!

昨年の年末に厚生労働省のHPで「アクティブガイド-健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023-(アクティブガイド2023)」が公表されました※。

これは、以前（PART309）で、紹介させていただいた「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」を各対象者向けにわかりやすくまとめたものです。

そこで新たに加わったメッセージが「SW10（スイッチ・テン）」です。「座りっぱなしをやめて（切り替えて）、今より10分多く体を動かしましょう」という意味です。

西川町では、毎週水曜日の14時に町民体育館で「楽楽運動教室（奇数週）」と「ゆる楽運動教室（偶数週）」を開催しています。運動しやすい季節になりました。動く機会が少なかった冬から切り替えて（スイッチして）、体を動かす時間を少し作ってみましょう。健康づくり・体づくりの機会として、教室をご活用ください。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

参考・引用資料
（※）厚生労働省 HP　身体活動・運動の推進
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/undou/index.htm

体幹と股関節のトレーニング！
体幹を安定させたまま、脚の上げ下げを繰り返しましょう。

片脚：ゆっくり５回ずつ

スタートポジション

スネは床と平行

両足を一緒に下ろすと強度が上がります。
背骨を（特に腰や首）が反らないように注意し、体力に合わせてトレーニングしてください。

片脚の上げ下げをゆっくり繰り返す（地面スレスレまで）

反対側の脚は動かさない

お腹を締め、体を押し付ける

●注意点
①体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
②可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。
③呼吸は止めずに、（踏ん張らずに）行いましょう。

町内出身学生がつなぐ
私は元気でやってますリレー

荒木　啓佑さん
西川町吉川第6町内出身
現在　東京都世田谷区在住

私が進学した学校は日本体育大学です。進学した理由は、将来中学校の体育教師になることと、大学でもカヌーを続けるということが叶う大学だったからです。

最近は、授業ではサッカーのリフティングのテストやバレーの対人サーブのテストなどに苦戦しながらも単位を落とさず、楽しく頑張っています。

今後の目標はカヌーでは、インターカレッジ優勝、学業では、「先生の体育の授業面白い」と体育嫌いの生徒に言ってもらえるような体育教師になれるように勉強していきます。

西川町へのメッセージ
西川町は何も無いように見えて、東京には無いものが多くありました。

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

思い思いのお雛さまを描く「雛人形つくり体験」開催

3月15日、桃の節句に合わせ、大井沢自然と匠館で「雛人形つくり体験」が開催されました。

当日は「菊麻呂こけし工房」の志田菊宏さん（大井沢）が講師となり、「雛こけし」に絵付けを行いました。参加者は絵の具や色鉛筆で絵付けを楽しみ、それぞれのお雛さまとお内裏さまを完成させてました。

▲集中して絵付けを行う参加者

弾き語りの演奏と歌声を楽しむ「第1回源流ライブ」を開催

3月22日、N・tam（代表：土田健さん）が主催する「第1回源流ライブ」がトラスで行われ、約30名の方が来場しました。

シンガーソングライターの渡邉華奈さんとmocoさんが出演し、ギターの弾き語りでのびやかな歌声を披露。来場者は手拍子を打ちながら、会場一体となって盛り上がりました。

▲手拍子をして音楽を楽しむ来場者

弦楽器のアンサンブルを堪能 山形交響楽団が弦楽四重奏コンサートを開催

3月30日、交流センターあいべで山形交響楽団による「弦楽四重奏コンサート」が開催され、町内外から200名の方が来場しました。

このコンサートは「山形交響楽団35市町村Thanks Project」の一環として行われたものです。

来場者はヴァイオリン、ヴィオラ、チェロによる弦楽器の温かみのある演奏をじっくりと聴きいっていしました。

▲弦楽器の重厚な演奏を響かせる

ウィンターアクティビティを楽しむ 月山スノーランドフェスタ

3月29日、30日に月山スノーランドでシーズンを締めくくるイベント「月山スノーランドフェスタ」が開催され、2日間で県内外から約120名の親子連れが訪れました。

来場者は、バナナボートや箱ぞりクルーズ、チュービングなどの雪上スポーツを満喫。また、子どもたちは雪の中から宝を見つけ、おもちゃやお菓子などと交換する宝探しゲームなども楽しみました。

▲チュービング滑りを楽しむ子どもたち

令和7年度

職員体制

令和7年4月1日現在の職員体制を紹介します。

特別職

町長　菅野　大志
副町長　内藤　翔吾
教育長　前田　雅孝

総務課

課長　荒木　真也
課付課長　奥山　純二
課長補佐　黒田　宜雄

●総務係　☎(74)2119

係長(兼)　黒田　宜雄
主任　齊藤　麻美
主事　柴田　歓那
運転手(任)　古澤　康信
主事補(任)　髙橋　良和

●総括係　☎(74)4402

係長　阿部　真也
主事補　上野　明里
主事補(任)　阿部　昌範

●デジタル推進係　☎(74)4403

係長　松田　皓史
主任　渡辺　亮太
主事補(任)　渋谷　和行
主事補(任)　秋場　伸二

●危機管理係　☎(74)4404

係長　金子　成幸
主事補　近藤　佑樹
主事補(任)　柴田　順生

選挙管理委員会　☎(74)2119

(全員兼務)
書記長　荒木　真也
書記　黒田　宜雄
　　金子　成幸
　　松田　皓史
　　齊藤　麻美
　　渡辺　亮太
　　柴田　歓那

企画財政課

課長　松田淳一郎　☎(74)4402

●財政係

係長　最上　和政
主事　谷畑　智將

つなぐ課　☎(74)2112

課長(兼)　松田淳一郎
移住サポート室長　片山　尚希

●関係人口係

係長　和田美奈子
主事　髙橋香菜子
主事補(任)　志田菜穂子

●町民つなぐ係

係長(兼)　片山　尚希
主事　若月　竜馬
主事補　三瓶　りゆ
主事補(任)　阿部　亜樹
集落支援員「吉川」(任)　白田　昭穂
集落支援員「本道寺」(任)　宇野　裕也

町民税務課

課長　吉見　政俊
課長補佐(町民窓口・税務担当)　木村　美穂
課長補佐(生活環境担当)　飯野　香代

●町民窓口係　☎(74)4118

係長(兼)　木村　美穂
主事　木村　友紀
主事補(任)　西塔　香代

●生活環境係　☎(74)4118

係長　奥山　有美

●税務係　☎(74)2117

係長　設楽　敦
主任　渡辺佐和子
主事補　奥山　綾乃
主事補　佐藤　楓羽
主事補(任)　設楽　敦子
主事補(任)　狩野　眞一

会計室　☎(74)2115

会計管理者兼室長　松田　一弘
室長補佐　白井由利子

●会計係

係長(兼)　白井由利子

健康福祉課

課長　石川　朋弘
課長補佐　白田まゆみ
課付課長補佐　鬼越　晃一

●健康推進係　☎(74)5057

係長　今野　康子
主任保健師　佐藤　敦美
主任　佐藤　葵
助産師(任)　加藤奈津子

●保険給付係　☎(74)4406

係長　伊藤和歌子
主事　伊藤　朔人

●在宅支援係　☎(74)3243

係長　古澤　裕和
社会福祉士　鈴木　健悟

●地域包括支援センター係　☎(74)4405

係長　服部　祥子
主事　前田　志穂
保健師　佐藤梨花子
社会福祉士　川越　妃夏
保健師(任)　荒木真知子
主事補(任)　早坂　芳子
主事補(任)　奥山　照美

●こども家庭センター係　☎(74)5057

(全員兼務)
係長　今野　康子
係長　服部　祥子
主任　飯野　奈緒
主任保健師　佐藤　敦美
社会福祉士　鈴木　健悟

●にしかわ保育園　☎(74)2303

保育園長　菅野　陽子
副保育園長(保育園担当)　髙橋　直
副保育園長(子育て支援センター担当)　土田　静子
主任保育士　黒田　由紀
主任保育士　山崎　良
主任保育士　武田　知子
主任保育士　日塔　勇太
主任保育士　太田　裕介
主任保育士　後藤紗耶加
調理係長　長岡　絹子
主任調理師　設楽　香織
主任調理師　布施　由香
保育士(任)　荒木ひとみ
保育士(任)　工藤　幸恵
保育士(任)　菅野　葉子
保育士(任)　荒木　知愛
保育士(任)　井澤由紀子
保育士(任)　土田　友美
保育士(任)　清野　美星
保育士(任)　鈴木　貴子
保育士(任)　安孫子世那
保育補助(任)　井場ふぢみ
保育補助(任)　荒木真紀子
保育補助(任)　菅野　沙稀
保育補助(任)　吉田　青空
保育補助(任)　早坂　春子
保育補助(任)　秋場　幸子
保育補助(任)　早坂　久子
保育補助(任)　淀谷　朋子
保育補助(任)　土田いち子
支援員(任)　笹島　智子
業務員(任)　佐藤　慎哉

◆保育園留学室◆　☎(74)2303

(全員兼務)
室長　菅野　陽子
室長補佐　髙橋　直
室長補佐　土田　静子
係長　黒田　由紀
係長　山崎　良
係長　武田　知子
係長　日塔　勇太

●保育係　☎(74)2303

主任　飯野　奈緒

みどり共創課

課長　渡邊　永悠
課長補佐　鈴木　雄太
課長付係長　渡辺　桂太

●農政係　☎(74)2113

係長　小川　達也
主任　志田浩太郎

主事　志田　琴和
牧野監視員(任)　荒木　重一
牧野監視員(任)　大泉　富男
牧野監視員(任)　荒木　久
牧野監視員(任)　荒木　政幸

●森林活用係
☎(84)0027
係長　武田　純
主事　奥山　栞李

◆鳥獣狩猟室◆
室長(兼)　渡邊　永悠
係長(兼)　小川　達也
主任(兼)　志田浩太郎
主事(兼)　志田　琴和
主事(兼)　奥山　栞李
主事補(任)　市角　隼乙

農業委員会事務局
☎(74)4410
事務局長(兼)　渡邊　永悠
事務局長補佐　松田　喜弘

●農地係
係長(兼)　松田　喜弘
主事補(任)　佐藤みどり

かせぐ課
☎(84)0566
課長　柴田　知弘

●かせぐ係
係長　渋谷　章吾
主任　佐藤　大陽
主事　志田　圭司
主事補(任)　山家　望

●NFTサウナ係
係長(兼)　渋谷　章吾
主任　鈴木　悠史
主事　横川　静玖

観光課
☎(84)0566
課長(兼)　柴田　知弘
課長補佐　長岡　剛

●観光係
係長　木島　優太
主事補　土田　大空
主事補　鈴木　星羅

●観光施設係
係長　阿部　大介
主事　三澤　涼太

●歴史文化資料館
館長(任)　清野　幸夫

●自然と匠館
館長(任)　工藤　勝志
学芸員補助(任)　佐藤　丈助
主事補(任)　上野　明子
主事補(任)　吉野　威子

建設水道課
課長　大泉　健
課長補佐　宮林　成明

●管理係
☎(74)4120
係長　佐藤　康子
係付係長　堀江　美穂
主事　白田俊太郎
主事補(任)　松田　由香

◆生活基盤強化室◆
☎(74)2116
室長　眞壁　正弘

●建設係
係長　和田　健一
主任　村山　広大
技能技師(任)　竹本　新一
技能技師(任)　荒木　忠一
技能技師(任)　阿部　重良

◆水道経営管理室◆
☎(74)4411
室長　佐藤　晃

●上下水道係
係長　庄司　耕太
技師　髙野　剛央

町立病院
☎(74)2211
院長　武田　隆
副院長　伊藤　淳一
内科医長　山川　洋平
医師(任)　須貝　昌博
事務長　土田　里香
事務長補佐　飯野　晃
総看護師長　渡邊　敦子
副総看護師長　土田久美子

●薬局
薬局係長　佐竹　公子
主任薬剤師　髙橋彰次郎

●臨床検査室
臨床検査技師長　松田　美紀
臨床検査技師　馬場　恵美

●理学療法室
係長　逸見知佐子
主任理学療法士(任)　後藤　健
理学療法士(任)　本田　幸子

●放射線科
主任診療放射線技師　松田　純哉

●給食担当
給食係長　松田　敬子

●事務係
係長　服部　敦嗣
主事補(任)　武田　浩美
主事補(任)　菊地　初美
主事補(任)　菊池　唯
主事補(任)　秋葉千愛希
主事補(任)　白田　真苗
主事補(任)　府川　良治
宿直員(任)　菅野　幸吉
宿直員(任)　佐藤　猶長
宿直員(任)　藤原　三幸
宿直員(任)　西谷　輝彦
技能技師(任)　髙橋　浩之

●医療相談室
社会福祉士(任)　関　康子

●外来係(総合診療科)
外来看護師長　中川　ふき
主任看護師　柴田　治子
看護師　佐藤　恵
看護師　西谷　早保
看護師　荒木　梨紗
看護師(任)　藤田　祐子
看護師(任)　正野　郁恵
看護師(任)　林　春菜
内視鏡助手(任)　伊藤　隆彦
内視鏡助手(任)　児玉潤一郎

●外来係(透析室)
主任看護師　武田　真紀
主任看護師　佐藤　裕美
看護師　前田　広美
看護師　髙橋　周子
看護師　佐竹みずき

●病棟係
病棟看護師長　藤田　由樹
主任看護師　片倉　美紀
主任看護師　早坂枝里子
主任看護師　奥山　智子
主任看護師　安孫子咲子
主任看護師　松田　百恵
看護師　阿部亜香音
看護師　大泉　和江
看護師　飯野　裕子
看護師　奥山さおり
看護師　小野　裕美
看護師　荒木　恵美
看護師　髙橋　祥子
看護師　伊藤　文菜
看護師　日下部菜々美
准看護師　齊藤　純子
看護師(任)　奥山真理子
看護助手(任)　早坂　和子
看護助手(任)　柏倉　清美
看護助手(任)　酒井原慧子

教育委員会まなぶ課
課長　設楽　友弘
主幹兼指導主事　菊地　純子
課長補佐　槇　律子

●まなぶ係
☎(74)2114
係長　阿部　将平
主任　エリクソン・ジョセフ・マイケル
主事　志田　征成
主事　白田　駿
主事補(任)　伊藤あずさ
主事補(任)　太田　亜希
主事補(任)　設楽　祥子

●西川小学校
調理係長　片倉美恵子
主任調理師　渋谷　晴美
調理師(任)　佐藤　栄子
調理師(任)　渡邊はる花
調理補助(任)　横山　智子
調理補助(任)　長岡　美佳
主事補(任)　叶　和美
主事補(任)　和泉　洋子
主事補(任)　工藤麻里子
主事補(任)　軽部　若
主事補(任)　榊　恵子
主事補(任)　阿部　貞子
主事補(任)　阿部愛紀子
司書(任)　奥山　美樹
司書(任)　井場　久恵
業務員(任)　岩本　寿一

●西川中学校
主事補(任)　三枝　裕子
主事補(任)　東海林至之
主事補(任)　福田　淳一
業務員(任)　設楽　敦彦
部活動指導員(任)　飯野美代治
部活動指導員(任)　三澤　七海

●生涯学習係
☎(74)3131
係長　大泉　聡
主任　山口　真実
司書(任)　荒木　真子

大井沢支所
☎(76)2111
支所長(兼)　佐藤　晃

議会事務局
事務局長　工藤　誠

●議事係
☎(74)5055
専門員兼係長　飯野　勇
主事補(任)　伊藤　茂樹

派遣
(一社)月山朝日観光協会　秋山　宏幸
荒木　貴志

人事交流
農林水産省　工藤　健

新規採用職員

上野明里（うえの　あかり）
出身：天童市
総務課

前職は公務員ではありませんでしたが、これまでの経験を活かし西川町に貢献できればと思います。また、働く母・女性という目線でも西川町を良くしていけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

近藤佑樹（こんどう　ゆうき）
出身：山形市
総務課

春から西川町の職員として嬉しく思います。初めて社会に出て至らない点があると思いますが、西川町の活力あるまちづくりに貢献していけるよう尽力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

三瓶りゆ（さんぺい）
出身：寒河江市
つなぐ課

公務員として西川町のために働けることを嬉しく思っています。責任感をもち、少しでも早く皆さんのお力になれるよう精一杯がんばっていきます。これからよろしくおねがいいたします。

佐藤楓羽（さとう　ふう）
出身：山形市
町民税務課

4月から、西川町で働けることを大変嬉しく思います。至らぬ点もありますが、地域の皆さまに貢献できるよう、少しでも早く仕事を覚え、信頼していただける職員を目指し、日々努力して参ります。よろしくお願いいたします。

鈴木健悟（すずき　けんご）
出身：山形市
健康福祉課

西川町に魅了され、４月から働かせていただきます。地域の皆さまや先輩方から仕事を学び、１日でも早く、地域の方々の力になりたいと思います。西川町で働ける喜びを胸に、精一杯これから頑張らせていただきます。

川越妃夏（かわごえ　ひな）
出身：寒河江市
健康福祉課

町の福祉課題の発見、解決のために常に課題意識をもち働いていきます。そして、住み慣れた町で安心して、その人らしい生活を送れるよう支援する社会福祉士を目指します。これからよろしくお願いいたします。

志田圭司（しだ　けいじ）
出身：睦合
かせぐ課

西川町で働けることを嬉しく思います。いたらぬ点もあると思いますが、早く仕事を覚え、皆さまの力になれるように精進していきたいと思います。よろしくお願いします。

土田大空（つちだ　そら）
出身：睦合
観光課

生まれ育った大好きな西川町で働けることを光栄に感じています。自然豊かで温かい町民の皆さまと一緒に、魅力あふれる西川町を盛り上げていきたいです。少しでも皆さまの力になれるよう頑張ります。

鈴木星羅（すずき　せら）
出身：山辺町
観光課

4月から西川町の一員として働けることを大変光栄に思います。至らない点もあると思いますが、仕事を通してより西川町のことを知っていき、人とのつながりを大切にしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

卒園・卒業おめでとうございます！

西川小学校・卒業式

3月18日開催。真新しい制服に身を包んだ24名が卒業。

西川中学校・卒業式

3月14日開催。それぞれの夢に向かって32名が卒業。

にしかわ保育園・卒園式

3月25日開催。16名が卒園。

今月の表紙

4月7日、西川中学校の入学式が開催され、真新しい制服に袖を通した24人の新入生が新しい生活をスタートさせました。

髙橋遥陽さんが新入生代表として挨拶しました。

●お詫びと訂正●

本紙の先月号（令和7年3月号）において左記の内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

8頁「まちづくりNews」

（訂正前）西川ランニングアスリートクラブ

（訂正後）西川アスリートランニングクラブ

編集雑記

4月から広報担当になりました、三瓶と申します。不安なことだらけですが、これから取材等で町内さまざまなところに伺いますので、ご指導、ご協力よろしくお願いします　（三瓶）

LINE @nishikawa_town

X @nishikawatown

Instagram

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合せなどは、町のホームページhttps://www.town.nishikawa.yamagata.jp/をご覧ください。

4/1 現在の人口と世帯数　人口　男 2,196人（−16）　女 2,278人（−25）　計 4,474人（−41）　世帯数 1,789（＋2）　（ ）は前月比

NETWORKにしかわ（八二九号）　令和七年四月十五日発行
□編集発行／山形県西川町　〒990-0792　西川町大字海味510　☎0237-74-2111
□印刷所／寒河江印刷㈱　寒河江市中央工業団地
この広報紙は再生紙を使用しています。